



秋のイベント

ズームアップ

勇壮に疾走する！

—出雲伊波比神社の流鏝馬—

11月3日、出雲伊波比神社で流鏝馬まつりが行われました。今年
は流鏝馬サミットの開催年ということもあり、例年にも増して大勢の観客が訪れました。流鏝馬は、朝的と夕的の2度に分けて行われ、乗り子が馬上から矢を放つ矢的のほか、鞭、センス、ノロシ、ミカン・もちまきなど、次つぎと披露される馬上芸に、観客からは歓声が上がっていました。



①/一の馬の乗り子は糸川康平くん（前久保）。ノロシをたな引かせて颯と馬場を走り抜ける。②/二の馬の乗り子は初野匡くん（毛呂本郷）。疾走する馬上で弓を引き、的板を目掛けて矢を放つ。矢が的板に命中すると場内から歓声が沸き起こる。③/三の馬の乗り子は石井雄大くん（長瀬一）。馬場を疾走して弓を射る。





秋のイベント

ズームアップ



もろ丸くんが毛呂山町民に！
—もろ丸くんに特別住民票発行—



もろ丸くんの誕生日は11月3日です。誕生日翌日の11月4日に、役場住民課で毛呂山町マスコットキャラクターもろ丸くんに小沢信義町長から特別住民票が交付されました。なお、もろ丸くんの特別住民票は、住民課または産業振興課で、希望者に無料で交付されます。



もろ丸くんが大人気！
—ゆるキャラサミットに参加—

11月28日、羽生市の羽生水郷公園において、『ゆるキャラサミットin羽生』が開催されました。ひこにゃん（彦根市）など、1都18県から85団体が参加し、約5万人が来場するなど、多くの人で賑わいました。

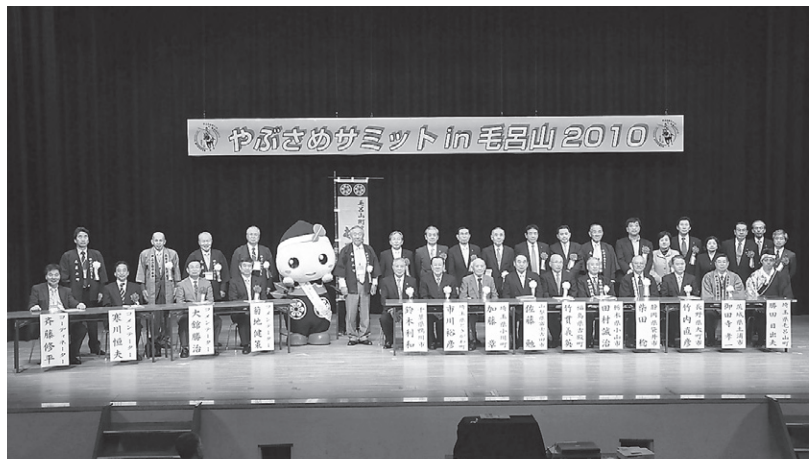


流 鎗馬を考える！
—やぶさめサミット in 毛呂山 2010—

10月31日、福祉会館において、『やぶさめサミットin毛呂山2010』が開催されました。日本で初めて、各地の流鎗馬が全国から集結し、シンポジウムや交流展、見学会などの催しが行われました。会場には、多くの人々が詰めかけ、各団体の発表などに熱心に耳を傾けていました。



やぶさめサミットの大会宣言を読み上げる流鎗馬後見長の金子浩一朗さん（前久保）。



町の特産品が集結！

—第17回産業まつり—

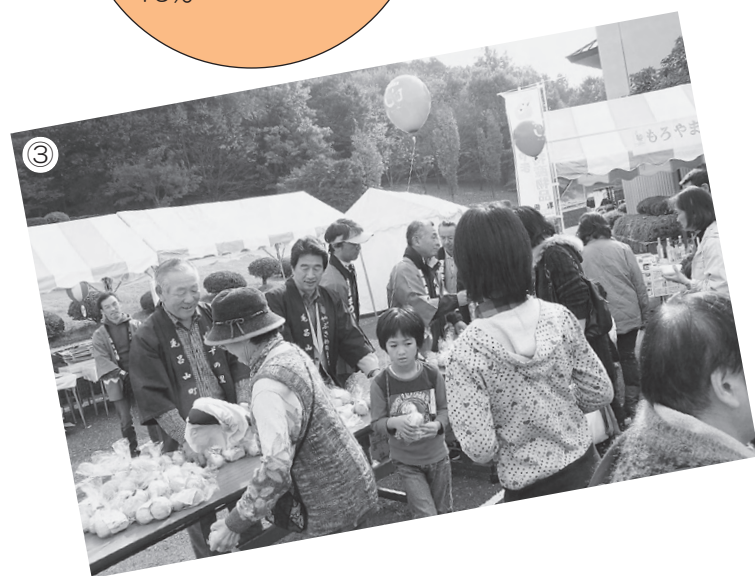
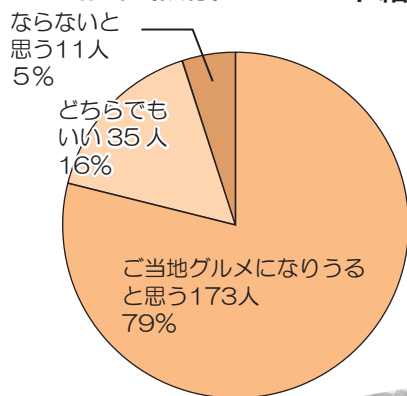


11月13日、14日に総合公園において『第17回産業まつり』が開催されました。会場では、大福やゆずの無料配布のほか、手打ちそば、梅の加工品の販売、ご当地グルメの「もろ豚丼（仮称）」の試食、ご当地クイズ大会などが行われ、宮崎県木城町のPRブースも開設されました。また、俵担ぎ大会やゆず娘コンテストも開催され、多くの人で賑わいました。

ご当地グルメ大会では、毛呂山町料飲店組合が開発した「もろ豚丼（仮称）」を300食販売しました。毛呂山町の豚肉、卵、米を使用した丼飯で、食後のアンケート結果では、今後、ご当地グルメになりうると答えた人が、79パーセントを占めました。今後、この「もろ豚丼（仮称）」を毛呂山町のご当地グルメの一つとして、販売する予定です。

町内の飲食店経営者で興味のある人は、役場産業振興課（☎（295）2112内線175）までお問い合わせください。

■もろ豚丼（仮称）アンケート結果■



①/最終選考に残った9人の候補者のなかから、3人のゆず娘が選ばれました。②/宮崎県木城町のPRブースには、多くの人々が詰めかけました。③/町の特産品であるゆずの無料配布も行われ、長蛇の列ができました。



福祉の祭りでさまざまな体験！
—第20回ふれあい広場—



11月7日、役場来客駐車場で『第20回ふれあい広場』が開催されました。福祉関係団体による模擬店などのほか、手話、車いす、アイマスク体験などが行われました。ステージでは、川角小学校の鼓笛演奏や人形劇団オッペによるソーラン節、あいあい園によるマリンバ演奏などが行われたほか、第二団地みこし保存会による、みこしを担いでの会場練り歩きも行われました。会場内は、多くの人で賑わっていました。



日ごろの訓練の成果を示す！

—西入間支部・消防署連合特別点検—

11月7日、泉野小学校で『西入間支部・消防署連合特別点検』が実施されました。当日は、毛呂山町、鳩山町、越生町の各消防団と西入間広域消防組合の人員、服装、規律の点検および機械器具の点検が行われました。各団員は、日ごろの訓練成果を発揮していました。



美しいハーモニーを披露！
—第37回毛呂山町音楽祭—

11月7日、福祉会館において『第37回毛呂山町音楽祭』が開催されました。当日は、小学生やサークルなど15団体が出場し、日ごろの練習成果を披露しました。会場内には、美しいハーモニーが響きわたり、観客席からは大きな拍手が沸き起こっていました。



プ野球の技術を指導！

—名球会メモリアルカップ—



11月7日、14日の2日間にわたり大類ソフトボールパークを主会場に『第16回名球会メモリアルカップ毛呂山少年野球大会』が開催されました。町内外から本大会、ジュニア大会に各16チームが集まり熱戦を繰り広げました。大会初日には、元プロ野球選手こまたのりひろの駒田徳広さんによる野球指導も行われました。



美しい里山を歩く！

—第12回もろやまゆずの里ウォーク—

11月23日、『第12回もろやまゆずの里ウォーク』が開催され、約1,500人が参加しました。参加者は、黄色く色づいたゆずを眺めたり、紅葉の里山を各自のペースで歩いていました。休憩所のゆずの里オートキャンプ場では、ゆず湯のサービスや地元事業者による出店が行われ、豚汁や焼きそばなどが販売されました。参加者は、思い思いにお弁当を広げ、秋の一日を楽しんでいました。





交通安全は家庭から！
—親と子の自転車教室—



11月27日、総合公園体育館前広場において、毛呂山町交通安全母の会の主催による『第3回親と子の自転車教室』が開催されました。この教室は、子どもだけでなく大人も交通ルールを再確認し、正しい自転車の走行方法を知る良い機会になりました。



商店街を盛り上げる取組！
—第3回ゆずの里商店街秋まつり—

11月27日、毛呂本郷のいちょう広場で『第3回ゆずの里商店街秋まつり』が開催されました。会場では、^{がんまどう}願的当て大会やビンゴゲームのほか、フルーツ演奏やマジックショーなどが開催され、多くの人で賑わいました。



ゆず娘をモデルに写真撮影会！
—第11回鎌北湖紅葉まつり—

11月21日、『第11回鎌北湖紅葉まつり』が開催されました。今年は、産業まつりのゆず娘コンテストで新しく選ばれたゆず娘がモデルとなり、撮影会が行われました。当日は、町内や町外から多くのカメラマンが詰めかけ、熱心に写真撮影を行っていました。また、鎌北湖クイズウォークやからみ餅、けんちん汁、ゆず湯の無料配布なども行われました。

